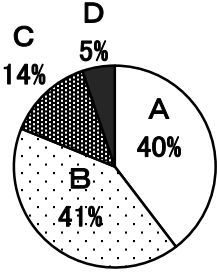
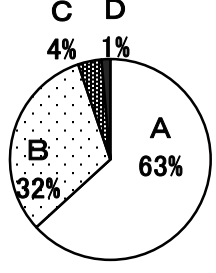
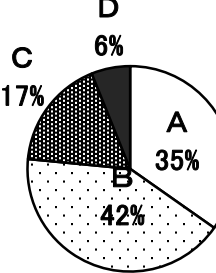
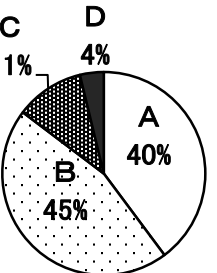
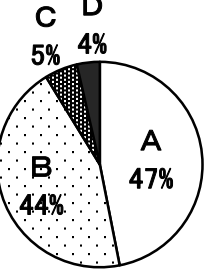
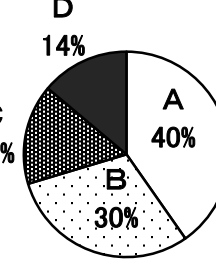
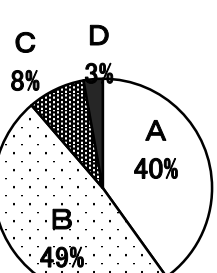
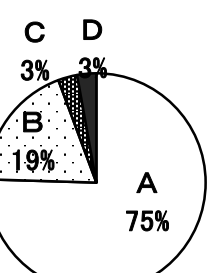
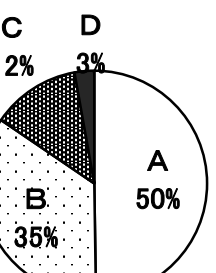
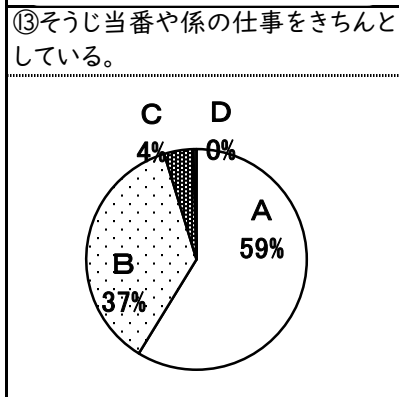
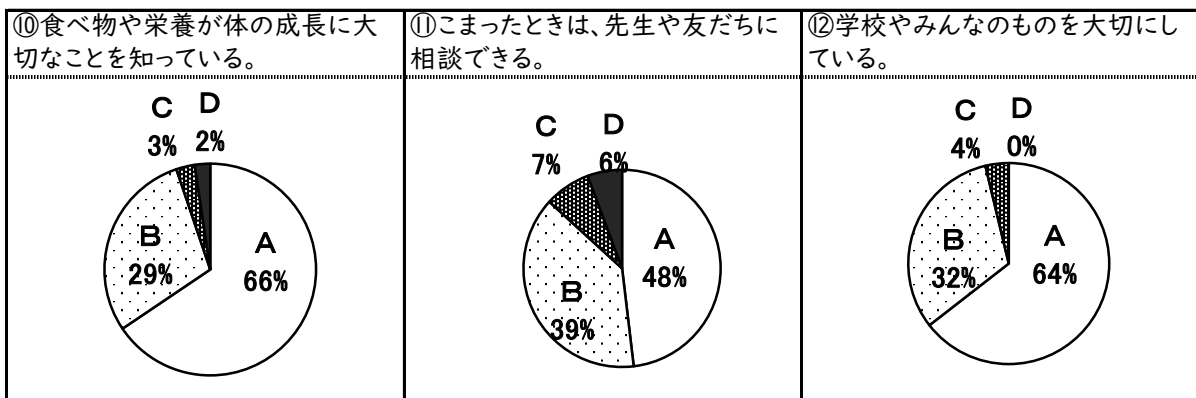


# 令和5年度 児童生活アンケート結果について

A:そう思う B:まあまあそう思う C:あまり思わない D:そう思わない

(令和6年2月実施 全校児童対象)

①学校へ行くのが楽しい。	②友だちとなかよくすごしている。	③自分からあいさつしている。
 <p>A: 40% B: 41% C: 14% D: 5%</p>	 <p>A: 63% B: 32% C: 4% D: 1%</p>	 <p>A: 35% B: 42% C: 17% D: 6%</p>
④授業は、わかりやすい。	⑤自主勉強ノートなど、家での学習をがんばっている。	⑥よく本を読んでいる。
 <p>A: 40% B: 45% C: 11% D: 4%</p>	 <p>A: 47% B: 44% C: 5% D: 4%</p>	 <p>A: 40% B: 30% C: 16% D: 14%</p>
⑦学校やクラスのきまり(やくそく)をよくまもっている。	⑧遠足や運動会などの行事は楽しい。	⑨かがたっ子グループでの活動は楽しい(やりがいがある)。
 <p>A: 40% B: 49% C: 8% D: 3%</p>	 <p>A: 75% B: 19% C: 3% D: 3%</p>	 <p>A: 50% B: 35% C: 12% D: 3%</p>



<アンケート結果のまとめ>

児童アンケートの結果から、「A:あてはまる」「B:ややあてはまる」の肯定的な回答が90%以上となった項目は、13項目のうち6項目ありました。その中でも、『⑫学校やみんなのものを大切にしている。96%』『⑬そうじ当番や係の仕事をきちんとしている。96%』『遠足や運動会などの行事は楽しい。97%』『②友だちとなかよくすごしている95%』『⑩食べ物や栄養が体の成長に大切なことを知っている。95%』の4項目は、肯定的な回答が95%以上となりました。子どもたちが、よりよい学校生活を送ることができるよう、自分の役割を自覚しながら、仲間と協力して学習や学校行事に取り組んでいることがわかりました。

一方で、『①学校へ行くのが楽しい。』の項目は、「C:あまりそう思わない14%」「D:そう思わない5%」、『④授業はわかりやすい。』の項目は、「C:あまりそう思わない11%」「D:そう思わない4%」となっており、大きな課題であると捉えています。この結果をふまえ、子どもたちの主体性を大切にした学習活動の充実を図るとともに、「楽しい授業」「わかる授業」をめざし、出会いや体験を取り入れた学習や探究的な学習など、子どもたちが新しい発見や達成感が味わえるよう努めます。さらに、1人1台端末の効果的な活用や基礎基本の定着、対話的な学習など、すべての子どもたちがわかった・できたを体感でき、学ぶことの楽しさを感じることができる授業づくりに、全教職員で取り組んでまいります。

また、「⑥よく本を読んでいる。」の項目においても、「C:あまり思わない16%」「D:そう思わない14%」と否定的回答が昨年度よりも高い割合となりました。1人1台端末の活用が進んだ影響も考えられますが、読書活動は子どもたちの読む力や創造する力を育む大切な活動であると考えます。子どもたちが、読む楽しさを感じることができるよう、朝読書の充実や読み聞かせなど、読書活動の推進に努めさせていただきます。

他にも、『③自分からあいさつしている。』の項目は、「C:あまり思わない17%」「D:そう思わない6%」と否定的回答が23%となっており、学校だけではなく、地域・保護者のみなさまと共に取り組んでいくべき課題であると捉えております。今後とも、保護者のみなさまのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。